

# 「みらい創造事業」「地域創生事業」

魅力ある地域づくりや子育て支援などの取り組みのうち、重点事業に位置付けた「みらい創造事業」「地域創生事業」の一部をお知らせします。

## 民間保育所の整備を支援

### みらい創造事業

**認可保育所整備補助事業**  
7,835万円



船引保育所に代わる民間保育所の整備費用を補助します。民営化によって、保育サービスの向上と経費の削減を図ります。

## 子どものことなら何でも相談

### みらい創造事業

**子育て世代包括支援センター事業**  
498万円



妊娠から子育てまで、切れ目なくサポートします。愛称「にこたむ」。市で安心して出産・育児ができる環境を作ります。

## 運動サロン数を32年度には120に

### みらい創造事業

**いきいき健康サポーター養成事業**  
1,810万円



「運動サロン」のサポーターを養成し、高齢者の運動や交流を活性化させます。元気な高齢者が増えることで、医療費と介護給付費を抑えます。

## 大越に診療所を開設

### みらい創造事業

**大越診療所整備事業**  
2,900万円



市民の皆さんが安心して暮らせるよう、大越地区に公設民営の診療所を整備します。

## 防犯灯をLED照明に

### みらい創造事業

**防犯灯LED化事業**  
3,229万円



防犯灯をLEDに交換することで、電気料を削減するとともに、二酸化炭素の排出量を減らします。安全や環境に配慮した取り組みを進めます。

## 子育てに使える商品券を交付

### 地域創生事業

**出生奨励事業**  
829万円



子育て世帯の経済的負担を減らすことで、子どもを産み育てやすい環境を整えるとともに、市内経済の活性化につなげます。

平成30年度当初予算の詳細、平成29年度予算執行状況、平成28年度決算財務書類については、市ホームページをご覧ください。財政課までお問い合わせください。

● 総務部 財政課 ☎ 81-2118

田村市 財政公表

検索



今年度は「選択」&「集中」 Integration

# 一般会計 249億円

## ✓新たに「みらい創造事業」創設

先月号で、市の財政が非常に厳しいことをお知らせしました。一方で、将来の住みよいまちづくりをしっかりと進める必要があります。

そこで、予算編成をする際には、

- 震災からの復旧・復興を加速させること。
- 新たな行政需要への確かつ機動的に対応すること。

を基本としました。

その中で、限られた財源で最大限の成果を挙げることができるよう、新たに「みらい創造事業」を設けました。

その上で、平成30年度を「行財政改革元年」と位置付け、聖域なく施策を見直しました。つまり、施策や事業の「選択」と「集中」をした予算です。

## ✓一般会計 249億2千万円

予算編成の結果、一般会計の当初予算は249億2,000万円(前年度比△33.3億円、△11.8%)となりました。

前年度より減った主な理由は、震災からの復興が進み、復旧復興関連予算が減ったためです。

## ✓今年度の重点事業(次ページ)

### ■みらい創造事業

中長期的な視点に立った人材育成や、産業の創出、子育て支援、健康と福祉の向上に取り組みます。

### ■地域創生事業

人口減少対策や地域経済活性化に取り組み、魅力ある地域づくりを進めます。

## ✓特別会計の予算

会計名	予算額	うち 一般会計の負担額		主な増減理由
		前年度比増減額	前年度比増減額	
国民健康保険	40億3,990万円	3億1,919万円	△5,290万円	国の基準を下回った(※)
介護保険	46億8,390万円	6億8,507万円	7,766万円	介護サービス利用料の増加
後期高齢者医療	4億740万円	1億2,647万円	55万円	保険料の軽減
滝根町観光事業	5億7,280万円	—	—	—
農業集落排水事業	2,710万円	2,260万円	14万円	施設管理費の増加
公共下水道事業	10億5,490万円	4億6,589万円	914万円	下水道整備費の増加
授産場事業	7,130万円	2,679万円	531万円	施設管理費の増加
診療所事業	2億6,060万円	1億930万円	3,672万円	運営経費の増加
計	111億1,790万円	17億5,531万円	7,662万円	

※国民健康保険税軽減世帯が全国平均を超えた場合、低所得者の保険税に対する財政支援として、国・県から支援があるとともに、市の一般会計からも負担が生じます。逆に下回った場合、市の一般会計からの負担がなくなります。

## ✓水道事業会計の予算

区分	予算額	うち 一般会計の補助金		主な増減理由
		前年度比増減額	前年度比増減額	
収益的収支	6億7,550万円	6,420万円	△2,645万円	上水道台帳整備費の減少
資本的収入	3億7,320万円	—	—	—
資本的支出	6億2,676万円	—	—	—